

2020年度 航空宇宙システム工学科 時間割例

(注意事項)

- ・ 標準履修課程表を重視した時間割例です。
- ・ 卒業要件は入学年度で異なります(履修の手引き参照)。履修計画の参考資料と考えてください。
- ・ 大学メールアドレス xxxxx@ed.tmu.ac.jp に重要な教務連絡を送る場合があります。各自転送設定してください。

【前期】

◎: 必修科目(2018年度以降入学生)

曜日	学年	1限	2限	3限	4限	5限
月	1年		◎ 実践英語 Ia6x	◎ 物理学実験第一 d	◎ 物理学実験第一 d	◎ 基礎ゼミナール
	2年		教養科目		航空宇宙材料学	
	3年		材料組織学	熱力学演習	熱輸送工学	(実践英語II 日野C再履修)
	4年			材料構造力学演習	宇宙プロジェクト工学	
火	1年		ドイツ語 I3a	◎ 教養基礎物理 Id	一般化学 Ic	◎ 基礎ゼミナール
	2年	◎ 実践英語 IIc6x	エアフレームデザイン概論	離散数学入門 c		
	3年	制御プログラミング演習	数値解析演習	航空宇宙制御工学	飛行力学	
	4年				宇宙機システム工学演習	数値流体力学演習
水	1年	◎ 線形代数 Id	◎ 微分積分 Ig	◎ 情報リテラシー実践 I6x	◎ 基礎ゼミナール	
	2年		◎ 解析入門 Ie	◎ 基礎振動工学	◎ 熱力学 1	材料力学 2
	3年			推進工学 1	空気力学 1	(実践英語II 日野C再履修)
	4年					科学技術英語第一
木	1年	ドイツ語 I3b	教養科目	身体運動演習 (E)		
	2年	機械力学	◎ 実践英語 IIa6x			
	3年			◎ 航空宇宙工学実験 2	◎ 航空宇宙工学実験 2	◎ 航空宇宙工学実験 2
	4年					
金	1年	◎ 実践英語 Ic6x	教養科目		◎ 航空宇宙工学概論 1	◎ 基礎ゼミナール
	2年	教養科目	専門基礎物理 Ia			◎ 流体力学 1
	3年	航空宇宙情報システム工学	弾性力学	数値流体力学 1		
	4年			航空宇宙構造力学2		

【後期】

◎: 必修科目(2018年度以降入学生)

曜日	学年	1限	2限	3限	4限	5限
月	1年	教養科目	◎ 実践英語 IIb6x	身体運動学		◎ 材料力学 1
	2年			◎ 解析入門 II d	材料強度学	基礎プログラミング演習
	3年		空気力学 2	推進工学 2	宇宙推進システム工学	(実践英語II 日野C再履修)
	4年					
火	1年		ドイツ語 I3a	◎ 教養基礎物理 II d		
	2年	◎ 実践英語 II d6x	流体力学 2	確率統計 b	熱力学 2	
	3年		数値流体力学 2	航空宇宙構造力学 1	燃焼工学	
	4年					
水	1年	◎ 線形代数 II d	◎ 微分積分 II g	情報リテラシー実践 IIB		
	2年	応用数学力学演習	基礎制御工学	◎ 航空宇宙工学実験 1	◎ 航空宇宙工学実験 1	◎ 航空宇宙工学実験 1
	3年	宇宙機制御工学	宇宙航行力学			(実践英語II 日野C再履修)
	4年					科学技術英語第二
木	1年	ドイツ語 I3a	教養科目	一般化学 II b		
	2年	電子回路	◎ 実践英語 II b6x	応用数理概論 II b		
	3年	設計製図 (AA)	設計製図 (AA)	システムデザイン論		
	4年					
金	1年	◎ 実践英語 Id6x	教養科目		基礎電気回路	航空宇宙工学概論 2
	2年		専門基礎物理 II a			
	3年	航空宇宙電波工学	航空振動工学	航空宇宙設計工学		
	4年					